

平成23年度 社会厚生常任委員会 行政視察報告書

平成24年1月26日

- 1 日 程 平成23年10月12日(水)～14日(金)
- 2 視察先等 石川県加賀市 人口 73,017人(4月1日現在)
面積 306.00km²
兵庫県丹波市 人口 69,333人(3月31日現在)
面積 493.28km²
- 3 視察事項 ・地域包括ケア事業について(加賀市)
・「健康たんば21」事業について(丹波市)
- 4 視 察 者 一行8名
委員会 保坂 裕一 委員長 山田 義栄 副委員長
浅野 一明 委員 亀山 重光 委員
茂岡明与司 委員 関 龍雄 委員
当 局 和田 正利 福祉事務所次長
随 行 美原 弘美 議会事務局主査

●加賀市

<市の概要>

石川県南西端に位置し、東南部の山地を背に日本海に面している。大日山を源とする大聖寺川、動橋川が日本海・紫山瀉へ注ぐ水と森に恵まれた地域であり、藩政期には大聖寺藩の城下町として、北前船の基地として栄えた。都市形態は山中・山代、片山津の温泉地を中心とした観光産業都市であり、また、九谷焼、山中塗、山中節といった伝統工芸や芸能が今も脈々と息づいている。平成17年10月1日に旧加賀市と旧山中町が合併した。

- ・特別養護老人ホーム 8カ所 総定員数：380人
- ・高齢者向けグループホーム 12カ所 総定員数：177人
- ・高齢化率：26.7% ・介護保険料 4,500円/月

<事業の概要>

- ◎加賀市の推計ではH26年度には、高齢化率が30%を超えることが予想されている。「高齢者が住み慣れた地域で支えあいながら、その人らしく自立した暮らしを継続できる社会を実現する。」という基本理念に基づき、高齢者福祉施策(高齢者お達者プラン)を実施している。
- ◎地域包括ケア体制の構築... 保健、医療、福祉が一体となり、地域の資源とつながり、日常生活の場で包括的・継続的に提供できる体制を構築することを念頭に
 - a. 地域福祉活動のネットワーク構築
 - b. 医療・介護サービスの包括的提供体制の構築
 - c. 家族介護支援の充実 を柱としている。
- ◎地域包括支援センター設置についての考え方... 市民の利便性・公平中立性の確保を重視することを念頭に

- a. 24時間体制が可能な公共的な窓口であること
- b. 交通利便性の良い立地であること
- c. 保健、医療、福祉の連携のための中核機関としての機能を果たすこと
- d. 質の高い総合相談支援機能をもつこと
- e. 効率的な運営ができること を柱として考えた。

◎具体的な実施事業

○地域おたっしやサークル

外出する機会が少ない高齢者の方を対象に、自宅の近くの公民館等を利用し、生きがいづくりのための様々な活動を行い、週に1回程度の地域交流の場を提供する。

○小規模多機能型ホーム

どんな状態になっても、「在宅での生活を送りたい…」という高齢者や家族の願いに応える、施設の住宅版サービス。「通い」を中心に本人の様態や希望に応じて「宿泊」や「訪問」といったサービスを組み合わせて、地域の支えあいの中で出来るだけ今まで通りの暮らしを継続できるように支援する。

○介護なんでも110番

介護の専門家のいる介護サービス事業所が、市役所以外に身近な相談窓口を開設している。(市内24カ所)

○小規模特別養護老人ホーム

これまでは郊外立地の100人規模などの大規模施設であったが、今後は街中に小規模の施設を整備していく。自宅近くの住み慣れた地域での暮らしを継続できるように支援していく。(H21年現在で4カ所が整備されている。地域密着型サービスの整備へのシフト。)

○認知症サポーター養成講座

地域住民や職場などで、認知症に関する正しい知識を得るための勉強会を開催し、講座を受けた人は、認知症の方やその家族を温かく見守るサポーター(応援者)となり、サポーターのしるしとして「オレンジリング」を渡している。

○地域見守りネットワーク形成支援事業

民生委員や社会福祉協議会が中心となりひとり暮らしなど高齢者に対して、関わりのある方々が、それぞれ出来る範囲での見守りや声掛けを行う活動で、緊急時に迅速な対応が出来るよう連絡網を確認し、早期対応を行う。

○高齢者こころまちセンター(地域包括支援センター)

地域における高齢者の介護や福祉などに関する相談窓口として、様々な相談に応じる。また切れ目ない体制を構築するために、介護予防、認知症対策等さまざまな取り組みを行う高齢者の生活を支える総合機関。

< 所 感 >

- ・委員長として初めての行政視察で、「来訪の挨拶」は大変緊張した。
- ・所管の窓口は「市長部 長寿課」で、ユニーク且つストレートな表現に少々困惑。
- ・庁舎にて説明の後、【小規模多機能ホーム はしたて】を現地視察させていただいたが、この施設は以前は簡易郵便局として使われていた古民家を改築した建物であった。例えば、「空き家」・「空店舗」を利用したグループホーム、及び少人数単位の介護を行う小規模施設等、様々な社会資源との連携の可能性を探る意味においても意義深い視察であった。

●丹波市

<市の概要>

兵庫県の東部に位置し、瀬戸内海と日本海のほぼ中間部に位置する山間にある。

平成16年11月1日に氷上郡に属していた6町（氷上町、柏原町、青垣町、春日町、山南町、市島町）が合併し、新設された。加古川水系の最上流、由良川水系の最上流に位置し、日本で一番標高が低い中央分水界がある。（海拔95m）

文化・経済的には丹波市以北をもって北近畿圏となるが、大阪圏としての文化・経済的な側面も見られる。

- ・特別養護老人ホーム 6カ所 総定員数：483人
- ・高齢者向けグループホーム 5カ所 総定員数：63人
- ・高齢化率：26.4% ・介護保険料 3,970円/月

<事業の概要>

◎H18年度に「健康たんば21」計画を策定し、「健康寿命日本一」をめざし市民と地域、行政が一体となって健康づくりを推進している。H23年3月、改訂版を策定した。

◎計画の目的

丹波市では高齢化率が年々上昇していることに加え、生活習慣が原因である心疾患、脳血管疾患の標準化死亡比が高く、また男女ともに自殺の標準化死亡比も高いことが、大きな健康課題となっていた。これらの現状を踏まえ、前回の計画では生活習慣の中でも特に『栄養・食生活』と『身体活動・運動』、『こころの健康』、『タバコ』対策の4分野を重点課題とし、健康寿命を延ばすことを目的に市民一人ひとりが自分の生活習慣をより良く改善し、市民が健やかにこころ豊かに生活できるよう事業を取り組んできたところであるが、改訂版の策定にあたり、自らが積極的に健康診査・保健指導を受け、健康管理を行うことが大切であると考え、『健康診査・健康管理』を加えた5分野を重点課題とし、さらなる健康寿命の延伸につなげることを目的としている。

※健康寿命とは... ～すこやかに過ごせる人生の長さ～
平均寿命から要介護状態の期間を差し引く、自立して健康な生活ができる期間
(認定された算出方法ではあくまで推計データである)

◎推進の基本的な考え方

- ・市民主体の健康づくり
- ・障害にわたる健康づくり
- ・一次予防を重視した健康づくり
- ・目標を設定した健康づくり
- ・分野別の健康づくりとライフステージに合わせた健康づくり

◎上記に列挙した5分野の重点課題において、それぞれの分野ごとに「地域の現状と課題」の把握、「めざす姿」、「目標数値」の設定、「取り組みの具体策」（行政が取り組むこと、地域・関係機関が取り組むことに分別する）の実施。

※参考資料添付

◎その他






- ・ 出前健康教室の開催（年に50回程度実施）
- ・ 健康福祉推進委員会による座談会（年に2回実施）
- ・ すまいるウォーク21（毎月第1日曜日をウォーキングデーと設定）
- ・ こころの体温計（PCや携帯電話から自分のストレス度をセルフチェックできるシステム）

< 所 感 >

「健康たんば21」事業は市民の健康寿命を延ばし、なるべく家族や他人の世話になることなく元気で生き活きと老後を暮したいという想いを具体化していく事業だと感じた。死因別死亡者数、死因別標準化死亡比、疾病分類別受診件数、等々のデータを利用することは地域の現状と課題を知る点において、「数字が如実に物語る」との思いを強くすると同時に説得力を感じた。丹波市では計画策定以来、男女ともに要介護期間が短くなり健康寿命が延伸されていることがデータとして表れている。



分野別重点目標とライフステージ別目標

分野別めざす姿と重点目標		ライフステージ別目標		乳幼児期 (妊娠・胎児期含む)	学童・思春期	青年期	高齢期
				健やかに生まれ、愛情を受けて育つ	健やかに学び、成長する	健やかに働き、生活する	健やかに暮らし、健やかに老いる
<p>栄養・食生活 ～腹八分目、適正体重を維持しよう～</p> 	<p><重点目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ① バランスのよい食事をしよう ② 健やかな生活リズムは食事から ③ おいしく楽しく食べよう ④ めざそう! 8020、噛ミン30 	<ul style="list-style-type: none"> ・好き嫌いをなくおいしく食べるように親が工夫しよう ・早寝・早起きをして朝ごはんを食べさせよう ・主食とおかずがそろった朝ごはんを用意しよう ・おやつは時間を決めて与えよう ・仕上げ磨きをしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスの良い食事や食べ物を選ぶ力を身につけよう ・朝ごはんをしっかり食べよう ・家族そろって楽しく食べよう ・食事作りにチャレンジしよう ・歯磨き習慣を身につけ、う歯や歯周病を予防しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活を見直し、生活習慣病を予防しよう ・主食、主菜、副菜をそろえた食事をしよう ・夕食は腹八分目に心がけよう ・かかりつけ歯科医を持ち、定期的に歯のケアをしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・バランスよく食べて低栄養を予防しよう ・主菜をしっかり食べよう ・地域の伝統食を次世代に伝えよう ・家族や仲間とおいしく食べよう ・定期的に歯科健診を受けよう 		
<p>身体活動・運動 ～いい汗かいて、体も心も軽くなるよう～</p> 	<p><重点目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日常生活を活動的にしよう ② 自分にあった運動を楽しもう ③ 楽しく体を動かし、仲間の輪を広めよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・親子のふれあいやいろいろな遊びを通じて、体を動かす楽しさを知ろう ・丹波の自然に親しみながら、外遊びを楽しもう 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業や遊びを通じて、よく体を動かし、運動の楽しさを知ろう ・好きな運動を見つけ、積極的に心身を鍛えよう ・クラブや部活動に取り組み、仲間をつくらう ・家族も一緒に運動に取り組み、楽しもう 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の中で、意識して体を動かそう ・有酸素運動 (ウォーキング等) に取り組み、生活習慣病の予防にこころがけよう ・地域のスポーツイベントに積極的に参加し、仲間をつくらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・グラウンドゴルフなど、仲間を楽しみながら体を動かそう ・意識して歩き、足腰を強化しよう ・登下校の見守りウォーキングで世代間交流を楽しもう 		
<p>こころの健康 ～ストレスを理解し、支えあえる人間関係を築こう～</p> 	<p><重点目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ① ストレスをためないようにしよう ② ぐっすり眠り心地よく目覚めよう ③ こころの健康づくりを支援する体制をつくらう ④ こころの病気を理解する環境をつくらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛情をそそいで、子育てしよう ・産後のこころの健康や、育児不安など育児の大変さを理解しよう ・家庭や地域で支えあい、児童虐待予防に取り組もう 	<ul style="list-style-type: none"> ・命の大切さを知り、自分も人も大切にしよう ・一人ひとりとはかけがえない存在との認識を深めよう ・良い友人関係を築こう 	<ul style="list-style-type: none"> ・ストレス解消法をもとめよう ・こころを許せる友人をもとめよう ・快適な睡眠で体養をとろう ・一人で悩まずに相談しよう ・家庭、職場、地域の人に関心をもちよう ・ワークライフバランスを大切にしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域で役割をもとめよう ・人との交流を楽しもう ・質の良い睡眠をとろう 		
<p>タバコ ～ノースモークたんば～</p> 	<p><重点目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ① タバコを吸う人を減らそう ② 未成年者の喫煙をなくそう ③ 受動喫煙防止を推進しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中のタバコの害について知り、禁煙に努めよう ・大人は子どもの前で吸わないようにしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコが健康に及ぼす影響について理解しよう ・絶対喫煙しないようにしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・タバコの害を理解して、喫煙者は禁煙に取り組もう ・喫煙はニコチン依存症であるという認識をもとめよう ・受動喫煙の害を知り喫煙者はマナーを守ろう 			
<p>健康診査・健康管理 ～健康診査を受けて健康管理しよう～</p> 	<p><重点目標></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 乳幼児健診、特定健診、がん検診を受けよう ② 保健指導を受けよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児健診を受けて、よい生活習慣を確立しよう ・定期予防接種を受けよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の定期健診を受けよう ・定期予防接種を受けよう ・自分の身体に関心をもち、自分を大切にしよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年1回、健診・保健指導を受け、健康づくりに活用しよう ・健康教室や健康講演会に積極的に参加しよう ・健康のために自分ができることを考え、実践しよう 	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医を持ち、健康管理にこころがけよう ・高齢者〇日大学や地域活動に積極的に参加し、閉じこもらないようにこころがけよう 		